



第 35 号

岩江中だより

発行日：平成30年 2月 7日
 文責：三春町立岩江中学校長 角田健司
 電話：0247-62-8290
 FAX：0247-62-8380
 Email：iwae-j@fcs.ed.jp

学校経営基本方針「こころ豊かに、たくましく」～「共に」語り合い、分かち合い、成長する学校～

○読書量調査から

(年間読書量調査結果)

- ・ 1年平均：16.9冊 ・ 2年平均：4.8冊 ・ 3年平均：10.2冊
- ・ 1学年トップ：鈴木希愛さん 91冊
- ・ 2学年トップ：三瓶凱世くん 31冊
- ・ 3学年トップ：佐藤奎介くん 40冊

「勉強や部活動で読書する暇がない」と言う人もいますが、時間を上手に使って、こんなにたくさんの本を読んでいる人もいます。様々な調査から、読書によって、読解力、書く力、文章をまとめる力などが育つこと、また、学力との相関関係があることも言われています。図書委員が中心となり、読書の呼びかけ、図書室の本の貸し出しや図書室利用促進の取組を行っています。学校図書を大いに活用して、読書に親しんでほしいと思います。



○全校集会 2月5日(月)

2月の全校集会では、校長より、次の2点についてお話をしました。

○登下校の安全、自分の身は自分で守ること！

生徒の皆さんが、岩江中を卒業して立派な大人になること、それは、親はもちろんですが、地域みんなの願いです。皆さんの命は一人一人大切な命、交通事故等で奪われてはいけない命！この願いは、交通安全協会からいただいた蛍光キーフォルダに込められています。この、命のお守りキーフォルダを付けて、夜間、自分の存在を車に知らせてください。

○岩江中の伝統「自立」を意識した生活！

先日のアンケートから、指定カバンへの変更を見送ることをお伝えしました。

岩江中は、中学校で使うのに相応しいカバン、靴の選択が生徒自身に任されています。開校当初からこの伝統が引き継がれてきています。そこには、自由である反面、自己決定、そして自己責任が伴ってくるのです。それは正に、「自立」にもつながってきます。この岩江中の伝統を継続させたいという保護者の願いもあり、また、生徒たちにこの伝統をいい形で引き継いでほしいという学校としての願いから、今回、指定カバンへの変更はあえて見送りしました。そんな私たちの願いを受け止め、岩江中生として「自立」を意識した生活を心がけてください。



○家庭科授業 2月6日(火)

1年生は今、家庭科でファイルカバーを作っています。サイズを合わせ、ミシンを使って形にしていけます。上手にミシンを使って生地を縫い合わせていました。

家庭科の授業で学んだことを生かして、料理を作ったり、破けた物を縫って補修したり、洗濯したりと、家でも大いに活躍してください。



○県立高等学校 I 期選抜内定決定 2月6日(火)

2月6日に、県立高校 I 期選抜の内定通知が届きました。本校では、9名が受験し、9名全員が合格内定となりました。私立高校等の合格者を含め、19名の進路が決まりました。これから受験する11名全員の進路が決まるまで、学校全体で全力でサポートしていきます。進路の決まった19名の3年生も高校入学後の生活を見据えた生活に心がけるとともに、これから受験する11名のために、サポート(自分ができること)してほしいと思います。

<2月の行事予定>

- 1, 2日(木、金) 県立 I 期選抜
- 5日(月) 全校集会、生徒会常任委員会、部活動会
ノーディスプレイデー
- 9日(金) サポートティチャー(1年)
- 13, 14日(火、水) 期末テスト(1, 2年)
- 15日(木) ノーディスプレイデー

- 16日(金) 授業参観、学年懇談会、拡大委員会
PTA 三役会、広報委員会
岩江教育を語る会、数学検定
- 18日(日) 英語検定 2次
- 22日(木) 生徒会総会
- 25日(日) ノーディスプレイデー